



THEIDOLM@STER CINDERELLAGIRLS  
UNOFFICIAL FAN FICTION BOOK

鷺沢文香の  
嗜好







プロデューサーの俺と  
文学美少女兼  
女子大生アイドルの  
鷺沢文香は両思いだ

劣等感は男への依存を生み  
性根がマゾヒズムそのもの  
となった文香は  
自ら俺の調教を求め  
俺だけの雌犬となった



文香がアイドルを  
続けるために人の目を  
忍びながら彼女との  
秘密の調教生活が始まった



ふう…ふう…  
あうん♡



俺はこの美しい性奴隷に対し  
惜しみない愛を注ぐと同時に  
どうしようもないほどの  
可逆的行為にハマっている



あああッ



あッ!!!

毎月約束の日  
この終わらない  
調教ゲームが  
また始まる…

おい  
聞こえるよな？

はい…  
よく聞こえます

よし  
今から俺の指示に  
従ってもらう

『逃げろ』と  
聞こえたらすぐに  
車まで戻れいいな？

…わかりました

では  
早速始めようか

フロントに  
行って…

店員に  
ゴムの棚がどこか  
聞くんた



…なにかお困り  
でしょうか？

しっかり  
挟んでな  
大変なこと  
になるぞ？

……



コンドーム…は

どこですか？

あ…  
それは…

そ…その  
棚です！

エッ！









大丈夫... :ですよ

つい...

あ...  
すみません...

お気を :つつ

逃げろ

はあ... はあ...

よく頑張ったな  
嬉しいぞ

はあ...

プロデュ...いえ  
ご主人様...

これ...本当に  
バレないですか?

安心しろよ  
その角度からは  
見えないからさ

ぐいっ

どうした...?  
もう我慢  
出来ないのか?

はい...雌犬文香の  
淫乱まんこ...もう  
ぐしよぐしよです...

どの穴を使って  
欲しいんだ!?

ずる...ずる...

はあ...

今すぐ...  
おチンポ様を私に  
ください...♥

ぐいっ  
ぐいっ  
ぐいっ





この淫乱が

これじゃ  
運転できない  
だろうが

これをくれてやる  
自分でなんとかしろ

あぐっ

アッ...

はい！雌犬文香あ  
...ご主人様のために...  
...両方  
捧げますう♡

ずる...ずる...

到着までは  
しばらく  
そのままだな

勝手にいくなよ  
ちゃんと  
締め付けるんだ

後で楽に  
してやるよ  
いいな？

カハッ...

カハッ...

カハッ...





着いたぞ  
着替えたら  
降りてこい

這ってくるんだ

お前は  
俺の何だ？

雌犬文香です：  
ご主人様の聖なる  
体液を溜め込む  
下種な肉便器ですうー♥

よろしい

YES♡

すー

3...!









はッ

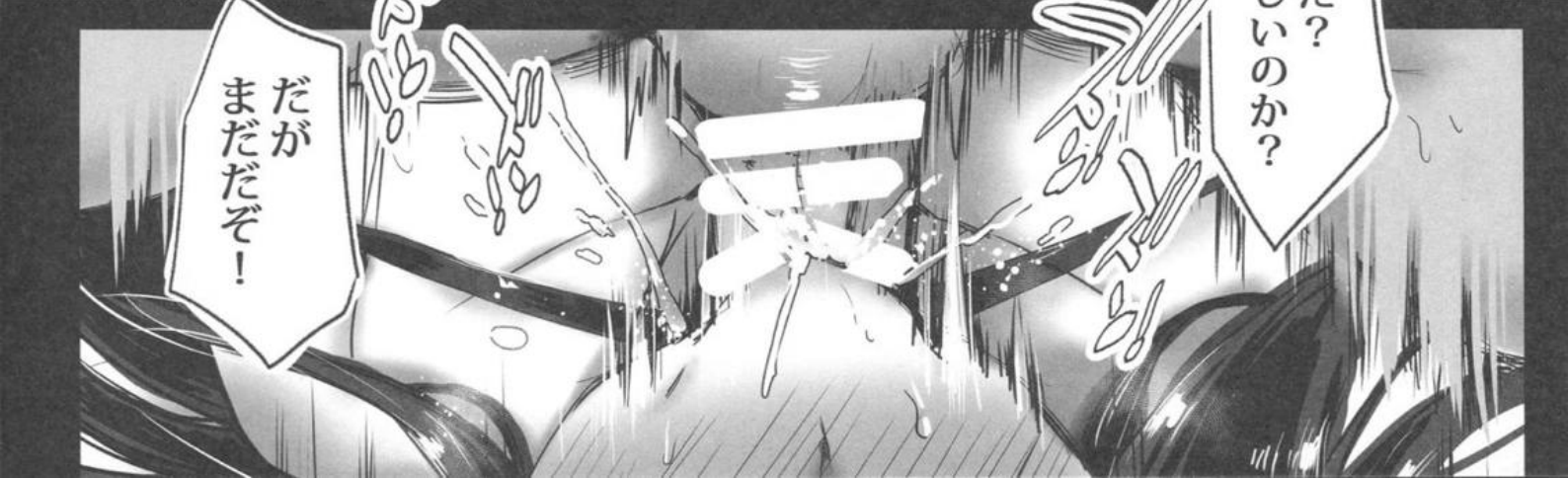
全部：ご主人様  
のおかげです

文香はご主人様だけの  
雌犬になれて  
とっても幸せです♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



何だ？  
苦しいのか？

だが  
まだまだぞ！

んっ♡





そうだな...

あー

はっ

はっ

さつき  
コンビニでスゲー  
濡れてたよな？

ふっ

ハッ

まあいい  
じっとしてろ

それは...

あー  
あー

今挿入れてやる

あー  
あー  
あー

んん

んん

あー  
あー



はいい…  
ご主人様あ…  
この…

淫乱雌犬の  
ふたつの穴を…

全くケツまで  
びしょびしょ  
じゃあねえか？

は…いい  
…文香の  
アナルも

ご主人様の  
ための発情アナル  
ですうー！…♡

なんだ？自分が  
輪姦されるのを  
妄想して  
発情してるのか？

はいい…  
知らない人の  
おちんちんを  
想像して…

我慢できずに  
…発情してます  
ううう♡







もつとだ！  
腰を振るんだ！

まだだ！  
まだだろ！

ご主人様…  
もううう…  
だあ…め

自分がどこまで  
淫乱なのか！  
ちやんと言ってみろ！

は…私は他人チンポ  
で興奮する無節操な  
雌犬ですう！

どうかご主人様の  
聖なるチンポでお仕置き  
してくださいい！

しお

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

あ

あ

あ

あ

あ







両方同時に  
いっちゃい  
ますうう！

オラ！イけよ！  
俺のためにイけ！

きもちっ  
いいいいい♡

夜は始まった  
ばかりだろ？

まだまだ…

トコ！

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



ああ

ああ

ああ

ああ

ハッ!

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ああ

ああ

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン



見ろよ…文香  
朝日だぞ

綺麗…  
だろ？

神は光が欲しくて  
光あれといった

そして  
俺は君を造った  
我が愛しの文香よ

はぁん

んん

はぁん

んん

ほお

六年前初めて文香というキャラクターを知ったとき  
彼女の絵を描いたのですが、とある人に「文香はそんな顔をしない」  
と言われたことがあります。  
それを聞いたときは自分の絵がまだまだだと言うことに深く反省して  
そして同時に同情もしました。  
「ある立場になると表情や言動に自由がなくなる」  
こういうことは現実によく起こります。  
特にアイドルという職業に。恋愛の自由すらありません。

これがこのシリーズを私が描くことになったきっかけのひとつです。  
少なくとも私が描いたこの安全な世界で、  
彼女は思う存分使役され、淫靡な快楽に身を委ねることができます。  
同人誌ですし、何の影響も与えることができないからこそ、こういう世界を作れます。  
これこそが同人誌の魅力だと、私はそう思います。

このシリーズが始まったときからずっと考えている  
「愛のある調教って一体何なのか？」

純愛と陵辱このふたつに分けてしまう考え方は  
まさに性に対しての想像力を奪ってしまうと考えます。  
催眠やレイ●などの手段で無理矢理征服する関係はとても簡単です。  
ですが、私が描きたいのは主人公たちが心の底からお互いを  
真の主従関係として認めあい、それを維持する。という漫画です。


現場の事前調査をしていたり命令は無理矢理従わせるわけじゃなかったり、  
そういう寛容さが全部お互いを思い合っただけの行動で、  
安心安全で最大の快楽を得ることが目的です。  
文香が思い通りに動くのも決して発情してるだけの何も考えていない  
馬鹿になっちゃっているわけではなくて、  
プロデューサーの愛を心の底から信じているからこそ  
あの場を楽しむことができています。それこそ、侮辱されたとしても。

愛故に虐める、虐めこそが愛の在り方。  
自由の世界だからこそその中で不公平と不自由を謳歌し  
身を捧げることで奴隷でも価値を得ることができる。  
全ては愛という依存関係なのです！なんて素晴らしい。

次の作品は機会があれば飲食に関する調教や、  
それともっと鞭打ちをしてみたいですね。  
あー、想像するだけでゾクゾクしてきますね！たまらない！

  
2019.09.06



- 
- ◆書名……鷺沢文香の嗜み2
  - ◆発行者……真冬
  - ◆発行……感電少女注意報
  - ◆発行日…… 20190719
  - ◆印刷者……株式会社 サングループ 様
  - ◆通訳……ARUHATO/EDWIN 様

- ◆EMAIL……kandenfb@gmail.com
- ◆Twitter……kanden\_shoujyo
- ◆Pixiv\_id……300537
- ◆Website……<http://kanden0.weebly.com/>

 **SUN GROUP**  
<http://www.sungroup.co.jp/>

鷺沢文香  
の嗜み  
2

THEIDOLM@STER CINDERELLAGIRLS  
UNOFFICIAL FAN FICTION BOOK  
Presented by KANDEN SHOUJYO CHUUIHOU/MAFUYU  
2019 SUMMER